

オオタバコガ に気を付けて！

2024年6月21日時点での情報

各地でオオタバコガの発生が、平年並み～やや多い傾向にあり、一部地域では既に注意報が発表されています。

オオタバコガはなすやトマトなどナス科の果菜類での被害だけではなく、キャベツをはじめとする葉菜類、とうもろこし、きくなどの花き類など、幅広い作物を加害します。

早期発見 & 早期防除が重要です！



オオタバコガ幼虫

オオタバコガ

学名：*Helicoverpa armigera*

■寄主植物

ナス科：トマト、なす、ピーマン、ばれいしょ など
キク科：レタス、きく、ひまわり など
アブラナ科：キャベツ、はくさい
イネ科：とうもろこし
ウリ科：かぼちゃ、きゅうり、メロン 他多数

■特徴

幼虫は寄主植物の内部に潜る性質がある。
葉菜は結球に潜って食害、果菜は果実内に食入して、次から次へと移動する。
卵は1卵ずつ産みつけられるが、その産卵数は多く平均400～700個にもなる。
卵から羽化までの期間は24℃で34日程度で、年間4～5回の発生がある。
特に高温乾燥が続くと多くなる傾向があり、8～9月は最も多い。

6～10月

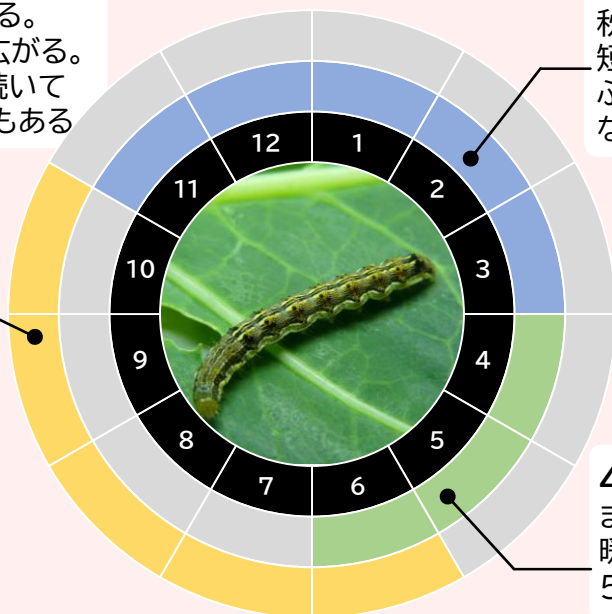
幼虫による被害が散見される。
8～9月頃にかけて被害が広がる。
多発年は10月まで発生が続いて
秋作物に被害を及ぼすこともある



被害果実（トマト）



オオタバコガ成虫



11～3月

秋冬に発生する世代は幼虫が短期間で育ち休眠蛹となる。
ふ化の遅い幼虫は冬前に蛹になれず死滅する。



4～6月

まだ発生数こそ多くないが、
暖くなり羽化した成虫が
5～6月頃に飛来し、産卵する。



NICHINO

日本農薬株式会社

オオタバコガ 防除おすすめ薬剤

【凡例】
●：対象作物のオオタバコガに登録がある薬剤
◎：対象作物のオオタバコガに散布と無人航空機散布登録がある薬剤
○：オオタバコガの登録はないが、他の害虫種に登録がある薬剤

薬剤および 有効成分[殺虫剤分類]	作物名 トマト	ミニトマト	なす	ピーマン	キャベツ	はくさい	レタス	非結球レタス	メロン	すいか	とうもろこし	きく
フェニックス顆粒水和剤 フルベンジアミド[28]	●	●	●	●	◎	◎	◎	◎	●	●	◎	●
アクセルフロアブル メタフルミゾン[22B]	●	●	●	●	◎	○ ※1	◎	◎			○	●
スピノエース顆粒水和剤 スピノサド[5]	●	●	●	●	○	○	●	●	○	○		●
ファルコンフロアブル メトキシフェノジド[18]	●		●	●	●	○	●	●				
ダブルシューターSE 脂肪酸グリセリド[-] スピノサド[5]	●	●	●	●					○	●		
アクセルキングフロアブル トルフェンピラド[21A] メタフルミゾン[22B]					●	○	●					●
ファルコンエースフロアブル スピノサド[5] メトキシフェノジド[18]					○	○	●	●				●
日農アーデント水和剤 アクリナトリン[3A]	●	●	○	○					○	○		○
日農ロムダンフロアブル テブフェノジド[18]					○	○	○					●
日農モスピラン粒剤 アセタミプリド[4A]	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	○ ※2	● ※3	● ※3		○ ※4		○ ※5

※1:無人航空機散布の登録あり ※2:株元散布または植穴土壌混和 ※3:株元散布
※4:植穴土壌混和 ※5:株元散布、植穴土壌混和、植溝土壌混和のいずれか
<記載以外の作物にも登録があります・詳しくは製品ラベルをご確認ください>

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。